

つちうら安心キットのご案内

★救急医療情報キットとは？

- ひとり暮らし高齢者等の安心と安全を確保することを目的に「かかりつけ医」「持病」「緊急連絡先」などの情報を記入した「情報シート」や健康保険証の写しなどを専用の筒（キット）に入れ、自宅の冷蔵庫に保管します。
- 万が一急病になったときに、このキットがあれば、救急隊員がすばやく適切な対応をとることや支援者（近隣住民）が緊急連絡先等に通報することができます。



★どんな人がキットをもらえるの？

次のいずれかに当てはまる在宅の方に、無料で配布しています。

- ①ひとり暮らしで、65歳以上の方。
- ②ひとり暮らしで、『身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳』をお持ちの方。

※福祉施設に入所している方は利用できません。

福祉施設の例：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設（3ヶ月以上入所の場合）、軽費老人ホーム（ケアハウス）、有料老人ホーム（サービス付き高齢者住宅を含む）、グループホームなど。

★キットはどこでもらえるの？

市役所高齢福祉課窓口や各支所・出張所、各地区公民館で配布していますので、ご希望の方は、本人確認書類を持参のうえ、お申し込みください。



土浦市イメージキャラクター つちまる

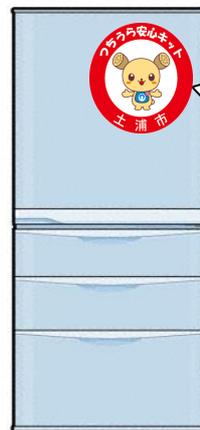
【お問い合わせ先】〒300-8686 土浦市大和町9-1
土浦市役所 高齢福祉課 高齢福祉係
電話：826-1111 内線：2479

★キットの使用法

- ①「情報シート」を記入する。⇔②「情報シート」を丸めてキットに入れる。⇔
- ③「情報キット」を冷蔵庫の扉内側に入れる。⇔④「保持者シール」を玄関ドアの内側と冷蔵庫の表面に貼りつける。



キットは冷蔵庫の扉内側に入れて下さい。



保持者シールは、冷蔵庫の外側と玄関ドアの内側に貼って下さい。

★キットのなかの情報を更新して下さい

キットに保管する医療情報は、いつも最新のものにしてください。古い情報のままだと、適切な処置を受けることができない可能性があります。

救急医療情報の活用図

①急病・災害発生

119番



② 119番通報
本人・支援者

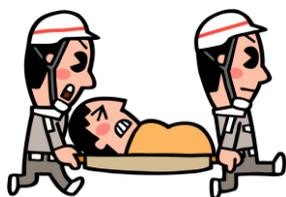


③救急キットの情報確認 救急隊・支援者



かかりつけ医
持病・病歴
緊急連絡先
保険証の写し
診察券の写し

④救助活動・搬送



実際の救急活動において搬送先の病院を決める場合、かかりつけ医に搬送されるとは限りません。

本人の状態などにあわせて搬送先は決定されます。

